

那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和6年7月
第49号



ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

工事の進捗状況 ～R4 那珂川左岸小場江排水樋管改築工事～

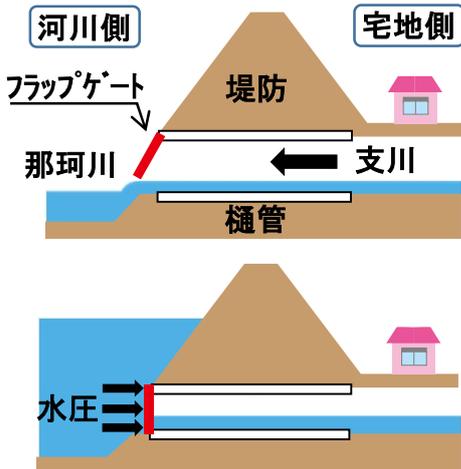
○R4 那珂川左岸小場江排水樋管改築工事では、ひたちなか市美田多町において、那珂川左岸の堤防（L=約400m）と小場江排水樋管を新設する工事を行いました。

○豪雨による那珂川の洪水被害を防ぎます。

○樋管に人の操作を必要としない「フラップゲート」を設置したことで、那珂川からの逆流を防ぎます。



樋管とは（フラップゲートの場合）



平常時

平常時にはゲートは開いていて、宅地側に降った雨を那珂川に流します。

洪水時

洪水で那珂川の水位が上がると水の逆流を防ぐために、水圧でゲートが閉まり、宅地側を守ります。



完成した排水樋管の様子

若手技術者インタビュー／大日本土木（株）

○今回は、R4 那珂川左岸小場江排水樋管改築工事を受注されている大日本土木（株）の若手技術者である村上 拓海さんにお話をうかがいました。

どんな工事ですか？また建設工事における得意分野は？

那珂川左岸2.8km付近の堤防整備を行う工事で、水田かんがいの小場江排水設備があり、その樋管樋門構築工事と地盤改良工が含まれ深度30mの改良を行いました。得意分野は、河川工事です。

建設業界に入ろうと思ったきっかけを教えてください。

学生の頃に観光旅行にて長大橋梁（瀬戸大橋）に行った際に、構造物の大きさに迫を感じ「私もこの様な土木構造物を作る仕事に携わってみたい」と思ったのがきっかけです。

将来、どのような自分になりたいですか？

多くの工事経験と実績を積み、学生の頃に見た橋梁工事のような、大型土木構造物工事を無事完成させられる現場所長になりたいです。



若手技術者
村上 拓海さん

◆アユ釣りが解禁されました



- 令和6年6月1日にアユの遊漁が解禁されました。アユはサケとならび那珂川の代表的な魚であり、やな漁や友釣りなどは那珂川の風物詩となっています。
- 那珂川は、古くから鮎漁が盛んな場所として知られており、平成14年には日本釣振興会による「天然アユがのぼる100名川」に選定されています。また、漁獲量も非常に多いことで知られています。



那珂川町のアユ釣りの様子



◆洪水予報業務に関する説明会が行われました

- 本格的な台風シーズンを迎えるにあたり、関係機関の皆様に出水時に重要な情報となる「洪水予報」の持つ意味合いや発令のタイミング等について説明する場として、「洪水予報業務に関する説明会」を常陸河川国道事務所と水戸地方气象台との共同で実施しました。
- 説明会は7月3日にオンライン形式で開催し、全体で30機関が参加しました。



説明会の様子

◆令和6年久慈川・那珂川水系一斉クリーン作戦が開催されました



- 7月7日(日)に久慈川・那珂川水系一斉クリーン作戦が開催されました。
- 流域9市町村で実施し沿川の住民・市民団体・関係行政機関・各種団体の方々にご参加いただき、たくさんのごみを回収しました。
- 河川ごみの削減は、行政だけでは問題の解決が困難です。良好な水辺空間を保全し、地域活性化を図り、未来に豊かな自然を残すためにも皆様のご理解、引き続きのご協力をお願い致します。



クリーン作戦の様子（ひたちなか市）



拾ったゴミ（ひたちなか市）



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所
流域治水課(旧調査第一課)
TEL:029-240-4069

〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです



那珂川緊急治水対策プロジェクト

検索



▲ こちらのQRコードからもHPIにアクセスできます。